



1月の園だより

R8富田林市立喜志幼稚園

「未来に向かう力」

園長 古村 勝俊

新年 あけましておめでとうございます。

新しい年を迎え、ご家族で楽しく過ごされたことと思います。年のはじめに、喜志っ子たちはどんな夢を思い描いたのでしょうか。

改めまして、旧年中の本園教育へのご支援・ご協力ありがとうございました。今年も子どもたちにとって、よい年になりますように。引き続きよろしくお願いいたします。

さて、寒いなかでの3学期のスタートですが、自然の営みはもう春に芽吹くための準備に入っています。4月には、みんな一つずつ進級します。ほし組さんはいよいよ小学一年生ですね。次の学年への準備をしていく大切な3学期。子どもたちにとって充実した園生活になるよう、職員一同パワー全開、笑顔いっぱいがんばってまいります。

ところで、以前家庭教育に関する研修会で、「非認知能力」について学ぶ機会がありました。この能力は、分かりやすく言えば、「自分やまわりの人たちと折り合いをつける力」のことです。大阪府では、この力を「未来に向かう力」と表現しています。例えば、「自分の気持ちをコントロールする」「思いやりをもって人と関わる」「目標に向かって頑張る」などの力です。これらの力は、幼児期に大きく育まれ、難しいことにチャレンジしたり、友だちと協力したり、困ったときにはだれかに相談したりする力に繋がっていくということです。

子どもが何かをやり遂げたときにはその頑張りをほめ、うまくいかなかったときには共感してあげる。その積み重ねが、「未来に向かう力」を育む上で大切ではないかと思います。

今後も、幼稚園と家庭、そして地域の皆さまが連携・協力しながら、子どもの将来や人生を豊かなものに、この「未来に向かう力」を大きく育てていきましょう。

本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

* 育てたいこと *

3歳児 ・ 自分の思いを言葉や表情などで伝えようとする。

・ 寒さに負けず体を動かして遊ぶ。

4歳児 ・ 寒さに負けず全身を動かして遊ぶ。

・ 冬の遊びを友達と一緒に楽しむ。

5歳児 ・ 寒さに負けず、戸外で体を動かして遊んだり、ルールのある遊びを友達と一緒に遊んだりする。

・ 生活や遊びを通して、文字や数に関心をもつ。



おたんじょうび おめでとう!

はな組 ○○ ○○さん(27日)

